

右の者に対する窃盗、非現住建造物放火、住居侵入被告事件（昭和四九年（あ）第一四号）について、被告人から裁判官大隅健一郎、同下田武三を忌避する旨（標題は解任請求）の申立があつたが、その申立に原因を示していないので不適法である。

よつて刑訴法二四条一項、刑訴規則九条二項により、裁判官全員一致の意見で次のとおり決定する。

主 文

本件申立を却下する。

昭和四九年四月二五日

最高裁判所第一小法廷

裁判長裁判官	大	隅	健	一	郎
裁判官	藤	林	益	三	
裁判官	下	田	武	三	
裁判官	岸		盛	一	
裁判官	岸	上	康	夫	